

平成 28 年 9 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C K グ ル ー プ
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

第 11 期 A C K グループ戦略会議を開催

株式会社 ACK グループ（代表取締役社長：野崎秀則）は、平成 28 年 9 月 15 日（金）に、「第 11 期 ACK グループ戦略会議」を開催しました。

本会議では、グループ各社の社長、経営幹部に加え、次世代の経営幹部候補社員で構成する経営計画策定・推進検討会の委員が参加し、「中期経営計画 ACKG2013 強化」に基づいて策定した、ACK グループとグループ各社の来期以降の経営計画である「第 12 期及び 3 カ年経営計画」の共有を行いました。

まず、第 11 期の業績が目標を達成する見込みであることから、「中期経営計画 ACKG2013 強化」で掲げた、2020 年に向けた業績及び成果目標を変更せず継続することを説明し、グループ各社の社長、経営幹部等と共有しました。

続いて、第 11 期の業績見込みの詳細として、受注高は、海外が好調であったことを要因として、期首計画を上回る見込みであることなどを報告したのち、「ACK グループ第 12 期及び 3 カ年経営計画」の内容を説明し、グループ各社の社長、経営幹部等と共有しました。（「ACK グループ第 12 期及び 3 カ年経営計画」は、別紙参照。）

また、「中期経営計画 ACKG2013 強化」で定めた 3 つの強化方針を一層推進するために、グループ各社が重点化プロジェクトを協働して実施する「重点化事業（企業）連携」、グループ各社が地域毎で協働する「地域（日常）連携」に関する成功プロジェクトの事例、及び第 12 期の連携方針について発表、討議を行いました。

野崎社長は、最後に、「グループ会社での連携は、量だけでなく質も向上しつつあり、顧客のニーズが高まっている総合化、複合化の期待に応え、社会に貢献していく必要がある。そのためには、更なる“各社の個の強化”、“連携の強化”“人材の交流”が重要である。」と締めくりました。

当日の写真は、次ページをご覧ください。

【当日の様子】



会場の様子



「第12期及び3カ年経営計画」発表の様子



「事業連携、地域連携」発表の様子

ACK グループ「第 12 期及び 3 カ年経営計画」について

当社グループは、「中期経営計画 ACKG2013 強化」に基づき、下記の通り ACK グループ「第 12 期及び 3 カ年経営計画」を策定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 12 期（2017 年 9 月期）経営計画

	第 12 期 (2017 年 9 月期)	備考
売 上 高	43,000 百万円	
営業利益	1,330 百万円	
営業利益率	3.1%	

2. 第 12 期（2017 年 9 月期）3 カ年経営計画

(1) ACKG（連結）業績目標値

	第 14 期 (2019 年 9 月期)	備考
売 上 高	48,000 百万円	
営業利益	1,780 百万円	
営業利益率	3.7%	

(2) 成果目標値

1) 重点化事業受注高

	第 14 期 (2019 年 9 月期)	備考
重点化事業受注高	対 第 9 期 1.4 倍以上	

2) 人材の確保・育成（総数）

		第 12 期 (2017 年 9 月期)	第 14 期 (2019 年 9 月期)	備考
社員数		2,190 人	2,390 人	
女性社員数		480 人	540 人	
グローバル人材		360 人	430 人	
女性管理職		20 人	30 人	
有資格者	技術士	820 人	930 人	
	博士	50 人	70 人	

以上